

# 夏の自然観察会

## ～飯能河原の石の標本づくり～

### 【日 時】

平成 30 年 7 月 28 日(土)午前 9 時 30 分～午後 12 時

### 【対 象】

小学校 3～6 年生の親子

### 【講 師】

久津間文隆氏(大東文化大学講師)

### 【参加者数】

12 組、28 名(同伴者 3 名を含む)

### 【内 容】



7 月 28 日(土)に「夏の自然観察会～飯能河原の石の標本づくり～」を開催しました。親子 12 組、28 名のお客様がいらっしゃいました。あいにくの雨でしたので、午前中のみ室内実施となりました。みなさん、講師の久津間先生のお話に興味津々。はじめに、飯能河原のようすを、写真をもとにスケッチしました。



次は、石の見分け方を学びました。参加者のみなさんのテーブルには、飯能河原の 5 種類の石が置いてあり、実際に触ったり、くぎで傷つけたりして特徴をつかんでいきます。

「先生、チャートはこれですか？」

「石灰岩に見えるけれど、どうかな…」

学習研修室のあちこちで子どもたちの声が飛び交います。



そして、最後は石の標本づくりに挑戦！5種類の石をベースに、思い思いの大きさ、形を選んで好きな石で標本を作っていました。博物館実習生も一緒になって分類を考えます。終わるころには、みなさん素敵な標本箱ができて、石の博士になっていました。またぜひ遊びにいらしてくださいね！